

公益信託世田谷まちづくりファンド

第33回助成事業 審査講評

まちづくり活動部門

【1回目応募グループ】

< 2-1 緑道愛好会にわにわ >

- ・区内には多くの緑道があり、地域の住民の方が整備・保全の活動に関わっている場所も多いです。この活動によってまた一つ、地域の方が関わる緑道が誕生することに世田谷の市民活動らしさを感じます。ぜひ多くの人が関わる楽しい活動を進めてください。緑道に関わることで多くの人がこの地域に愛着を持つようになるといいな、と願っています。

< 2-2 ワクワクぼうさい >

- ・身近な話題から防災について考える工夫がされていると思います。災害への備えは終わりがなく継続することが重要です。地域の様々な方々とつながり、楽しい企画を継続され、安心して暮らせる地域が実現することを期待しています。

< 2-3 一般社団法人シェア実家 >

- ・「孤育て」が深刻化する中、地域に拠り所となる場ができることは、子育て世帯にとって安心につながると思います。こどもたちにとっても、居場所となることが期待されます。また、審査会では今後の展望についてもお話がありましたので、今年度は様々な試みを通じて、地域とのつながりを深め、しっかりと基盤を築いていけると良いですね。

< 2-4 Slow Food Community SetaBio >

- ・食と農に関心がある方はもとより、あまり関心を持っていない人にも優しく情報が届き、美味しく楽しく意識や行動が変わってゆくと良いなと感じました。メンバーの皆さんの持てるお力を生かしあって事業に取り組んでください！

< 2-5 世田谷アートキャラバン！ >

- ・時間に追われ生活に余裕がない人が多くいる中で、文化に触れることの大切さを気づかせてくれる取り組みはとても大事であり活動が広がっていくことを期待しています。